

施策評価シート(対象:H28年度実施施策)

H29年度評価

施策名	魅力ある商工業機能の形成			総合計画コード	571
部名	市民環境部	主管課名	産業振興課	主管課部課コード	030200
関連部課名	—				

1. 施策概要

めざす目的成果	<ul style="list-style-type: none"> 誰もが安心して買い物ができ、賑わいのある魅力的な商店街となっている。また、商店街が実施する活性化事業等により中心市街地が活性化され、その波及効果により市全体の経済活動が活発になっている。 都市近郊という地の利を活かしつつ、安定した工業経営と住環境の共存が図られている。 				
施策概要	各商店街の自主事業等に対する助成を通じて、魅力ある利用しやすい空間づくりを促進するとともに商店街の機能向上を図るとともに、中小企業融資制度等による助成を通じて、商工業の経営支援を行う。				
個別計画 関連計画	計画名称	中心市街地活性化基本計画	計画期間	H 15 年度	~ H 年度
				H 年度	~ H 年度
				H 年度	~ H 年度

2. 実施結果

H28年度の 施策の実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 商店街の賑わいを創出し、活性化を支援するため、商店会が実施するイベント等の事業や街路灯の整備、維持管理に要する費用などについて支援を行った。 商工会と連携し、「あさか産業フェア」などの開催を通して事業者同士の交流や、市内工業製品の展示、商談、受発注の機会を提供するなど、市内工業の活性化に向けた取り組みを実施するとともに、工業経営支援のため、事業資金融資制度のPRを行い、既存の工業の活性化を支援した。 中心市街地活性化推進事業費補助金はTMO(タウンマネジメント機関:朝霞駅周辺のまちづくりを横断的、総合的に調整・推進・運営する機関)認定事業者(朝霞市商工会)に対し5,500千円の補助を行った。 					
H28年度の 基本概念(コンセプト) の実施内容	安全・安心なまち	商店街が安全・安心に守られるよう街路灯や防犯カメラ設置の要望調査を行った。				
	子育てがしやすいまち	親子で親しめる商店会等の催しへの運営支援を行った。				
	つながりのある元気なまち	商店会の実施する事業等について運営支援を行った。				
	自然・環境に恵まれたまち	商店会に対して、街路灯をLED照明に切り替えるなど提案を行った。				
総コスト (事業費+人件費)	単位:千円 (決算)	H28年度(見込)	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度
		5,492	—	—	—	—

指標名 (説明)	単位	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	前期基本計画目標 H32年度
		目標・計画	目標・計画	目標・計画	目標・計画	目標・計画
		実績(見込)	実績(見込)	実績(見込)	実績(見込)	実績(見込)
① 商店街活性化事業実施回数 (説明) 商店街活性化推進事業補助金により行われた商店街活性化事業の回数	回	46	46	46	46	46
		46	—	—	—	—
② (説明)						
			—	—	—	—

3. 施策の分析

<p>達成度 (目標の達成状況はどうか)</p>	<p>○ A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている(5点) ○ D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった(2点) ○ B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている(4点) ○ E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった(1点) ● C 目標・計画どおりに成果があがっている(3点)</p> <p>(説明) 目標は達成することができた。 商店街に関連する各補助金により、各商店会が生き生きとした魅力あるイベントが実施されている。</p>
<p>必要性 (ニーズは今後どう変化するか)</p>	<p>○ A ニーズ及び解決すべき課題は大きく増加する方向にある ○ D ニーズ及び解決すべき課題は減少する方向にある ● B ニーズ及び解決すべき課題は増加する方向にある ○ E ニーズ及び解決すべき課題は大きく減少する方向にある ○ C ニーズ及び解決すべき課題は現状と変わらない</p> <p>(説明) 商店街は「地域コミュニティの核」となる存在であることから、商店会が実施する事業への支援は引き続き必要である。</p>
<p>施策を進める上での問題点・課題</p>	<p>(説明) 商業・工業・農業を含めた産業振興分野の総合的な指針となる計画の策定が必要である。</p>

4. 今後の展開方針〔部としての判断〕

<p>施策の方向性</p>	<p>〔複数選択可〕 <input checked="" type="checkbox"/> 重点化 <input checked="" type="checkbox"/> 内容の見直し</p> <p>(説明) 商工会や商店会の運営面において支援することで、市民の求める商工機能が充実され、また、地域コミュニティの核として商店街の活性化を図っていく。 中心市街地の活性化に向けたTMO構想事業の推進を図るとともに、「朝霞市産業振興基本計画」の策定に着手し、市の商工業及び農業を見据えた総合的な指針を定める。</p>																																													
<p>行政と市民の役割分担</p>	<p>○ I 行政の関与(役割)を拡大 ● II 行政・市民の関与(役割)バランスを維持 ○ III 市民の関与(役割)を拡大</p> <p>(説明) 事業の実施については、各商店会や商工会などの取り組みを尊重し、引き続きイベント活動など運営面への支援を行う。</p>																																													
<p>施策を構成する事務事業の次年度の方向性</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事務事業名</th> <th colspan="2">総コスト(事業費+人件費)</th> <th rowspan="2">有効性 貢献度</th> <th rowspan="2">優先性 緊急性</th> <th rowspan="2">H30に向けた 投入資源の方向性</th> </tr> <tr> <th>H27決算</th> <th>H28決算見込</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 商工会支援事業</td> <td>19,396</td> <td>18,663</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>現状のまま</td> </tr> <tr> <td>2 商店会支援事業</td> <td>10,144</td> <td>5,492</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>現状のまま</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計 (単位:千円)</td> <td>29,540</td> <td>24,155</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	事務事業名	総コスト(事業費+人件費)		有効性 貢献度	優先性 緊急性	H30に向けた 投入資源の方向性	H27決算	H28決算見込	1 商工会支援事業	19,396	18,663	4	4	現状のまま	2 商店会支援事業	10,144	5,492	4	4	現状のまま	3						4						5						計 (単位:千円)	29,540	24,155	—	—	—	<p><input type="checkbox"/> 6事業以上の事務事業の位置付けがあるため、別紙に記載</p>
事務事業名	総コスト(事業費+人件費)		有効性 貢献度	優先性 緊急性				H30に向けた 投入資源の方向性																																						
	H27決算	H28決算見込																																												
1 商工会支援事業	19,396	18,663	4	4	現状のまま																																									
2 商店会支援事業	10,144	5,492	4	4	現状のまま																																									
3																																														
4																																														
5																																														
計 (単位:千円)	29,540	24,155	—	—	—																																									
<p>審議会等の第三者機関の評価(意見)</p>	<p>【商工会】魅力ある産業機能を形成していくためには、事業の実施にあたり市との連携が不可欠である。 【商店会】市と連携し、空き店舗の解消に向けた対策が必要である。</p>																																													
<p>部長の意見</p>	<p>中心市街地活性化や地域コミュニティの核としての商店街の機能向上を図るため、商工会や商店会などと連携し、魅力あるまちづくりを推進する。また、平成29年度以降に策定する計画の中に朝霞市の将来を見据えた商工業の位置づけも見据えて施策を推進していく必要性がある。</p>																																													